



学園だより

第 72 号

みやこ学園

平成 19 年

知的障害通所授産施設

谷村さん家族に感謝

施設長 伊志嶺博司

先月 19～22 日の日程で、谷村知行さん家族 4 名が来島しました。谷村さんとみやこ学園のつきあいは 4 年ほど前になります。きっかけは、みやこ福祉会の初代理事長松川英世さんの紹介でした。谷村さんは出身は新潟ですが、現在滋賀県に在住しています。滋賀県と言えば、日本の福祉の父と言われた糸賀一雄や田村一二・池田太郎を輩出した県であり、国内では福祉のもっとも進んだ県で有名です。その滋賀県で、田村一二先生が理想郷として立ち上げた「大萩茗荷村」と言う村があります。そこは、「ココハ愚者ノアソブトコロ、賢者モキタリテアソブベシ」と、愚か者も、道理をわきまえ優れた人も関係なく、又障害者・健常者・子ども・老人もみんな一人の人間として人格を尊重し、共に生きていこうとの理念で設立されたところです。谷村さんから、滋賀県にお邪魔したとき現在の「大萩茗荷村」の代表である高城健輔さんを紹介して頂きました。今、谷村さんと高城さんは、障害者の処遇の改善のための一つの手段として、ビニールハウスを導入して農業を展開しています。近年中に国内で大きな話題になると思います。私のもっとも尊敬する 2 名です。又、みやこ福祉会は谷村さんから多額の寄付金を頂き、平成 16 年に分場アダナスを立ち上げることが出来ました。そこには、在宅を強いられた方達 19 名がパン作りや販売を通して地域にとけ込んでいます。今の福祉の方向性は障害者や高齢者にとって生きにくい社会へと向かっています。だからといって「仕方がない」と諦める訳にはいきません。みやこ福祉会は、障害者やその親にとって「ここで生まれて良かった」「この地域で生んで良かった」と双方が思えるような地域社会が構築出来ればと思っています。それが、財政支援をして下さった谷村さんへの恩返しだと思います。谷村さん、その節は大変有り難うございました。



宮古空港にて！谷村さんご一家



学園食堂、谷村さんご一家の会・職員と
交流会を行いました。

去った 8 月 13 日から 17 日までの一週間、下地中学校 1 年の池間航太さん、本村信力さんが、分場アダナスで職場体験学習を行いました。中学生の早い段階から就労意欲を持たすことと、現在社会問題化している「ニート」対策を重視すること等の目的で行われているということです。二人とも中学生らしく、挨拶、返事もキビキビした生徒でパン包装、成形、そして訪問販売と難なくこなしていました。質問事項もあらかじめ準備し、私や支援員らにパンのことや機械の操作などを質問していました。又、利用者とのコミュニケーションも上手くとれ、あっという間の 5 日間でした。最終日には、オリジナルチョコパンを作り家族へのおみやげに持ち帰りました。お疲れ様でした。またアダナスに遊びに来てください



9月の行事予定



1	土	
2	日	
3	月	
4	火	
5	水	
6	木	
7	金	
8	土	
9	日	
10	月	工賃支給日
11	火	
12	水	
13	木	
14	金	
15	土	
16	日	
17	月	敬老の日
18	火	散髪（女性）
19	水	散髪（男性） 3施設交流会
20	木	
21	金	
22	土	
23	日	秋分の日
24	月	振替休日
25	火	
26	水	山中公園除草 施設内健康診断
27	木	
28	金	
29	土	
30	日	

利用者紹介



作業支援員：長浜 慶

4月にアダナスにきてから5ヶ月が過ぎました。初めの頃に比べ作業も覚え現在では、粉の計量・指示に従い分割の作業も出来るようになりました。まだあまり日が経っていないのですがずっと前から一緒にいたような感じがすっかり打ち解け、冗談をしたりし、楽しく過ごしています。これからいろいろな事に挑戦して行きましょうね。

♪お誕生日おめでとうございます。♪ (9月生)



藤岡正人さん

* 藤岡正人さん (31歳)

正人さんお誕生日おめでとうございます。いつも色々なことに積極的で周囲への気配りもよくやってくれています。これからも優しい正人さんでいてください

支援員：大城英信

* 与那覇るり子さん (56歳)

園芸班 1、いえいえ学園 1のお姉さんのるり子さん。時々泣き虫が出ますが雑草を取らせたらとっても上手。皆を和ませながら作業も頑張っています。お姉さん風をふかせて世話をやきすぎて注意されることもしばしば。でも愛嬌たっぷりの笑顔に周りのみんなにもこやかになっています。

お誕生日おめでとうございます。

生活支援員：砂川里子



与那覇るり子さん



* 与那覇民子さん (49歳)



与那覇民子さん

先輩利用者として、いつも後輩への声かけや気配りを忘れず、作業を行っています。口数少ない民子さんですが、責任感が強く配達先、訪問販売先では率先して接客を行うのでいつも感謝しています。これからも共に頑張っていましようね。

ハッピーバースデー。

作業支援員：池間恵美



～新入職員紹介～

作業支援員：黒澤由香

“はじめまして”



黒澤由香です。茨城県出身で宮古島在住1年と少し、内地では長く下着の企画販売に携わっていました。夢は農業・畜産。宮古に来るのとはじめて、皆に会うのとはじめて。すべての事に苦しんで泣いて笑って感動して、パンを黒こげにしています。毎日がドキドキです。いつもそばで優しく見てくれているみんなに少しでも迷惑のからぬよう頑張らなければと思います。どうぞよろしくお願いします。



「救命講習会」

作業支援員兼事務員：與那城 要



8月29日（水）当学園食堂にて、職員の救命講習会を宮古島市消防本部の指導の基行いました。

今回はAED（自動体外式除細動機）が、学園と分場に設置されたことに伴い、人工呼吸・胸骨圧迫だけでなくAEDの使用も含めた救命処置の手順を学びました。心臓の突然死の中でもっとも多いのが心室細動（心臓の痙攣）によるものだそうで発生した場合はその痙攣を止めるのが重要になっています。AEDは、心臓に電気ショックを加え痙攣を止め心臓の動きを正常に戻すものであります。使用も音声の指示に従って行う為、素人でも簡単に扱うことが出来るようになっていきます。今回の講習会はAEDの使用方法なども行われたと言うこともあり、質問も多く飛び交い、熱のこもったものとなりました。今後も万一の場合も的確に行動できるように定期的に行っていきたいと感じました。



～大掃除～

作業支援員兼事務員

西里恵子



学園では半期に一回大掃除を行います。今年もお盆休み前の8月23日、24日の2日間にわたって全員で廊下や壁、ガラス等をみがきあげピッカピカの汗を流しました。

終わった後は、「あーつかれたー。」といいながらも「がんばったよー。」「がんばったねー。」「きれいになったねー。」など、連休前の開放感もあってか？爽やかな笑顔があちらこちらで見られました。皆さんお疲れ様でした。



映画鑑賞

庶務課長：宮平浩賢

8月7日（火）11時30分より宮古島市教育委員会より映画「石井のおとうさんありがとう」の招待券をプレゼントされました。その日は、室内班の伊志嶺政さんと奥原淳子さんと教育長室に行き他の4団体と一緒に贈呈式に参加しました。

映画は、マティダ市民劇場で19日（日）に上映され、100年以上も前の事実を基に描かれた映画でした。生涯をかけて貧しい3千人もの孤児を救ったというお話で見ている内にみやこ福祉会の伊志嶺理事長の作業所時代と重なるものを感じ何度か目頭が熱くなりました。



みやこ学園も開設して6年初心に帰って新たな気持ちで「頑張ろう！」という気持ちにさせられました。本当に有難うございました。

他施設の皆さんと教育長を囲んで

* 振り返って&今後に向けて *

先月号で掲載しました7周年に向けての
メッセージのつづき「職員編」です。

いつの間にか6年
も経ってしまいました。
早いものです。
自律支援法が施行さ
れ、学園及び利用者
を取り巻く環境が厳
しくなってきたいま
すが、初心を忘れず
に利用者共々前向き
に取り組んで行き
たいと思います。

作業支援員
大城英信

開所から7
年目！当初か
ら紆余曲折、試
行錯誤の連続
ですが、今後も
続く事なので、
それを学びつ
つ、楽しみつ
つ、励んでい
きたいと思いま
す。

生活支援員
神里裕丈

毎日が、利用者
と一緒に作業を
したり、行事等
に参加している
中ですべてが自
分にとっては、
充実感がありま
した。初心を忘
れず利用者とい
緒に頑張ってい
きたいです。

作業支援員
小椋和則

私が。学園のスタッ
フとなつて早3年
が過ぎました。毎日
が日々勉強であつ
たという間の3年間
でした。これからも
利用者・職員共々力
を合わせ地域の人
達、親の会の皆さん
との関わりを大切
に頑張っていきた
いと思います。

作業支援員
高江洲純子

7年目を
迎えるに
当たり初
う一度初
心を見つ
め直し職
員一丸と
なつて頑
張ってい
きたい。

作業支援
員兼事務
員
與那城要

利用者と共に
、心を込め
て「あり
がとう」の
接客実践を
頑張ります。

作業支援員
池間恵美

まずは、パ
ンをきちん
と焼けるこ
と。こつこ
つと少しづ
つではあり
ますが、頑
張ります。

作業支援員
黒澤由香

平成13年8月1日に開
所して、早6年“あつ”
という間に過ぎていった
ように思います。開所前
のバタバタした中で、利
用者はもちろん職員も手
探りの状態でここまでこ
れたのも保護者をはじめ
関係機関各位の皆様のお
陰です。私も職員の一
人として、さらに、利用者
のために向上できるよう
努めたいと思っていま
す。

生活支援員
砂川里子

長いようで短い、短
いようで長い6年
でした。いろいろな
喜びも反省も多
くしました。この6
年の間学んだ事を
いかして、今後も
こ学園利用者の
為、自分が出来る
ことを頑張ってい
きたいと思いま
す。

作業支援員
知念 聡

「初心忘る
べからず」の
心構えでこ
れからも皆
さんと共に
頑張ってい
きたいです。

生活支援員
根間玄孝

一人一人
を大切に個
性の尊重に
努め利用者
と共に支え
合える仲間
をめざし向
上していき
たいと思
います。

作業支援
員兼事務
員
西里恵子

分場 アダナス

これからも皆
さんと一緒に
楽しくお仕
事や色んな
事にチャレンジ
して行きたい
と思っています。
又、おいしい
パンも沢山
作っています
と思います
から宜しく
お願いします。

作業支援員
長浜 慶

今月の来園

☆ 西城小学校の職員の皆さんが施設研修として！

☆ 宮古養護学校のPTA及び職員の皆さんが見学に訪れました